

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	下呂市立菅田小学校		
実 施 期 間	平成26年11月15日（土）		
実 施 概 要	①学習発表会（全学年の発表参観） ②収穫を味わう会 ③合唱発表		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	59 人	計 106 人
	地 域 関 係 者	47 人	
実 施 状 況	1 学年発表内容（生活科や総合の学習で学習したことを発表する） ・ 1，2年生は、「楽しいお店屋さん」を行う。 ・ 3，4，5，6年生は、個々が課題追究したことを発表する。  （発表例） 1年生：「でんでんだいこつくりやさん」 2年生：「コロコロレースやさん」 3年生：「シロテンハナムグリの研究」 4年生：「おきなわと菅田のちがい」 5年生：「体験したよ！菅田小の米づくり」 6年生：「わたしたちの宝 菅田小」 ※ワークショップの形態で、時間内に何度も繰り返し発表する。参観者は、聞きたい発表者を選択し自由に参観して評価表を記入して渡す。  2 収穫を味わう会 ・ 稲作やお茶作りでお世話になった講師の方をお招きして、感謝の気持ちを伝えるとともに作物を育てることの苦労や学習したことを発表する。また、自分達で育てた作物（サツマイモ・大根・里芋）を入れた味噌汁と育てたお米を振る舞う。  3 市の音楽会で発表した合唱を地域の方や保護者の方に聴いていただく。		

<p>成果及び課題</p>	<p>4 成果と課題 〈○成果・●課題〉</p> <p>○「菅田小の学び」の集大成として、自らテーマを見つけ、聞く人に分かるように発表方法を工夫したり、資料を指し示したりして発表することができ、保護者や地域の方に学習の様子や児童の様子を知っていただくことができた。</p> <p>○地域の事象を取り扱った発表では、地域の人たちが見るだけでなく、補足説明をしてくださる姿もみられ、児童とともに発表を深めることができた。</p> <p>○収穫の喜びや作物を育てるために教えてくださった講師の方への感謝の気持ちを伝えることができた。</p> <p>●足で稼いだり、五感を働かせたりする活動を大切にできるとよい。そのような活動ができるようにするためより地域や実生活との関わりを意識したテーマ設定が行えるとよい。</p> <p>5 保護者、地域の方の感想 〈アンケートより〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 今年は発表の内容がそれぞれ凝っていて見応えがありました。子ども達の伝えたい気持ちがすごく伝わってきました。</li> <li>• 1, 2年生のお店屋さんでは一人一人が一つのお店をもち、お客さん相手に上手に説明できていたと思います。いろいろなアイデアがあつてとても楽しめました。高学年の子達は一生懸命発表している姿がさすがだなと感心しました。</li> </ul>
---------------	--